

第3回例会

区政をただす

一般質問

「東北復興大祭典なかの」を通じた被災地の復興支援を

自由民主党議員団 大内 しょうじ



11月9、10日に第2回「東北復興大祭典なかの」が開催される。①被災地の復興を内外に発信する具体的な取り組みは。②新たに3台のねぶたが四季の森公園北側直線道路を運行予定で、一層のぎわいに繋がるが、区の見解は。③中野のねぶたを定着させ、今後も大祭典のメインイベントとしては。④「東北六魂祭」を中野で開催し、復興支援の継続、大地震への備えの意識を高めてはどうか。

区長 特性を生かせる設置場所、その構造や経済性をどう研究し、対応を検討する。何物にも代え難い中学2年生での集団宿泊行事の復活を

平成23年、集団宿泊行事の廃止が決められたが、理由がわからない。多感な時期に宿泊行事を通じ、同年齢の仲間と過ごし、友人をつくる大切さも考慮し、復活すべきでは。教育長 平成24年度実施の



夏の移動教室

情報伝達力の強化で区民への警戒情報の周知義務を果たせ

公明党議員団

白井 ひでふみ



気象庁は最大級の危険に対して警戒を呼びかける警報の必要性から「特別警報」の運用を始め、住民への周知は市区町村の「努力義務」から「義務」となった。周知方法の最も大きな柱は屋外に設置されたスピーカー型の防災行政無線通報系だが、電波帯の使用期限から、現在のアナログ方式からデジタル方式への移行を進めなければならない。①デジタル化にあたり文字に

よる情報伝達、デジタルサイネージ(電子掲示板)を導入しては。②機能の選定とあわせ、設置場所の検証をすべきでは。③バッテリーの容量を増やすなど、停電時の対策を強化すべきでは。④室内でも聞くことができる戸別受信機の導入や、購入助成を検討してはどうか。⑤区では情報の伝達経路の拡大に取り組んでいるが、システムの統一による発信作業の連動・簡素化や、

区長の政治姿勢を問う

日本共産党議員団

岩永

しほ子



①安倍政権は、消費税増税は社会保障のためと説明する一方で、社会保障制度改悪の手順を定めたプログラム法案を閣議決定した。国民の所得は減り続け、不安定雇用が増加している。来年4月の増税は中止すべきでは。②福島第一原発の高濃度汚染水漏れは非常事態である。安倍首相は事故の収束宣言を撤回し、原発の再稼働をやめるべきでは。③政策効果や経済状況を見て、政府が判断するものである。④十分な検証や安全対策の再構築が必要であり、安全基準に照らした審査

が行われ安全と判断されることにより稼働するものである。保育料値上げの中止 ①区は現在放置されている本郷保育園跡地など、区有地や施設、国や都の用地活用で認可園を増設すべきでは。②区は保育料を引き上げようとしている。子育て世帯の負担軽減は社会的に求められており、これに逆行する値上げ計画は見送るべきでは。③保育施設を設置する地域や整備時期などの条件を踏まえ、活用できるものがあれば活用していきたい。

24時間365日の体制を検討すべきでは。⑥災害に強い情報のライブラインの構築とともに、情報取得方法の周知が重要と考えるがどうか。区長 ①音声の利点と、文字情報の利点を考慮し、他の情報発信方法も含めて検討していきたい。②文字情報の発信の際は、機材や配置場所の検証が必要となる。③新規システム導入の際には検討したい。④全戸配備はしないが、防災会リーダーなどへの配備は、他の情報発信方法の有効性も検討したうえで考えていく。⑤瞬時に情報配信できるシステムの導入も検討していきたい。⑥災害時の情報取得手段の充実と区民への周知は重要と認識しており、適切な

情報伝達方法を検討していく。多角的視点で公園整備検討を ①主要な公園には停電時に点灯する蓄電型園内灯を導入すべきでは。②保育園児が安心して遊べる遊具を整備するなど、保育園の誘致計画の視点から公園整備を行うべきでは。③中長期的な公園の長寿命化計画を策定すべきでは。区長 ①停電時に点灯する外灯は有効であり、今後設置を検討したい。②保育園の整備状況など勘案し、公園施設の更新時に検討したい。③21年度に遊具やトイレを中心に長寿命命化計画を策定したが、現在、国の新しい指針に基づき改定作業を進めている。

②一層適切に応能負担をしていただくためである。老朽化が進む学校施設の改善に早期に着手せよ ①学校生活と授業に支障のある雨漏り、黒板の改善、トイレの改善と増設など抜本的な対応を図るべきでは。②校舎の老朽化対策として長寿命命の整備計画を持つべきでは。

教育長 ①学校などからの意見や要望を踏まえ施設の改善に取り組んでいる。②学校施設の調査・診断結果を踏まえ、長寿命命など中長期の整備計画策定に取り組んでいく。弥生地域の特性に応じた災害に強いまちづくりを進めよ ①弥生町三丁目不燃化特区内の住民への直接支援に向け

災害時要援護者名簿と見守り対象者名簿の整理を急げ

中野区議会民主議員団

酒井 たくや



地域には災害時要援護者名簿や見守り対象者名簿が混在している。地域防災計画が修正され、災害時要援護者支援にかかる情報を整備・把握し、一元化することが位置づけられたが、両名簿の整理を行わなければならない。災害時に本間に支援が必要な方に支援の手が届かない場合もある。名簿の一元化を含め、区の考えは。区長 支援が必要な方を網羅した基本的な名簿の作成や、災害時要援護者に対して

の個別支援計画の作成について検討を行っている。子どもたちを虐待から守れ 現在の子どもへの虐待への対応は、児童相談所と子ども家庭支援センターとすこやか福祉センターの三層となつている状況も否めない。この整理を図り、きめ細やかで迅速な対応がとれる体制を構築すべきではないか。区長 都からの児童相談所の移管が明確になった段階

で、現在のそれぞれの担当や機能がより生かされ、迅速な対応ができるよう検討を行う。キッズ・プラザと併設児童クラブの民間委託について問う 平成26年度から予定されているキッズ・プラザと併設の児童クラブの委託について不安の声が上がっている。委託後もサービスの質を維持・向上させるために、区が責任を持つて関与する姿勢を示すべきだ。区の見解を問う。教育長 保護者や運営委員会の意見、要望を受け、サービスの維持・向上に努める。

電子行政オープンデータ戦略による中野の活性化を

みんなの党

後藤 英之



①ICT・コンテンツ産業を重点産業とする中野区として、政府が新ICT戦略の柱とする電子行政オープンデータ戦略についてどう考えているのか。②電子行政オープンデータ戦略は公共サービスの量

と質を格段に高め、財政面にも経済面にも寄与する戦略であり、社会全体としての費用対効果が高い。国、自治体、民間が一体となった取り組みこそ効果的であり、早めの取り組みを進めていくべきと考

えるがどうか。区長 ①国民生活の向上、企業活動の活性化などを図り、我が国の社会経済全体の発展に寄与するものであると考えている。②国から示される考えを踏まえ、積極的に取り組んでいきたい。

